

福澤記念館・新中津市学校合同企画展『学問のすゝめ』150周年企画

不滅の福澤プロジェクト「今こそ知りたい『学問のすゝめ』

— 福澤諭吉が中津に残したもの —

担当：福澤旧邸保存会 泉（電話 0979-25-0063）

150年前の2月、福澤諭吉の代表作である『学問のすゝめ』の初版が出版されました。最初は薄い小冊子でしたが、実はこれは故郷・中津を思って執筆されたもの。明治4年11月に開校した中津の洋学校・中津市学校で学ぶ青年に、新しい学問のありかたを説いたものでした。「天は人の上に人を造らず」で始まる冒頭の一文が有名ですが、福澤が本当に伝えたかったことはその先の文章。元来平等な人間に必要な「実学」の意義を説いています。このような福澤の思想の元で設立された中津市学校では、慶應義塾から教員が派遣され、当時最も進んだ洋学教育を受けることができました。本展覧会では、『学問のすゝめ』初版本をはじめ、福澤の思想の原点ともいえる故郷の人々のために書いた「中津留別之書」、中津市学校で使用された教科書等の資料を展示し、福澤諭吉が中津に送ったメッセージを探ります。

【展示資料】

- 「中津留別之書」桑名家写本 ○渡辺重春「留別書弁」○「学問のすゝめ 初編』初版本
○濱野定四郎宛福澤諭吉書簡 ○水島鉄也手習い画 ○跡見花蹊「山水図」 ほか

初公開 『渡辺重春「留別書弁」』



■日 時：令和4年10月15日（土）～令和4年12月2日（金）

9時00分～17時00分（入館受付は16時30分まで）

■会 場：福澤記念館 中津市留守居町586

■入館料：一般400円、中学生以下200円、未就学児無料

■問合せ先：（公財）福澤旧邸保存会 25-0063

【子どものための関連イベント】**○「福澤旧居を探検しよう」 ～ 子ども向けギャラリートーク ～**

古い家屋の面白さや不思議を考えてみます。また、子どものための「今こそ知りたい『学問のすゝめ』」ギャラリートークを開催します。

■日 時：令和4年10月29日（土）13：30～15：00

令和4年11月3日（木）13：30～15：00

■対 象：小学校高学年から高校生まで（小学生は要保護者同伴）

■会 場：福澤諭吉旧居・福澤記念館 中津市留守居町 586

■入館料：一般400円、中学生以下200円、未就学児無料

（定員先着20名 要申込予約 10月15日受付開始）

○旧居で聞く子どものための読み聞かせ

福澤旧居にて、朗読サークル「New 杜の声」による子どものための読み聞かせ会を開催します。福澤先生の生涯をたどり、旧居で福澤先生へ思いを巡らせてみます。

朗読作品について

福沢諭吉 （おもしろくてやくにたつ子どもの伝記）

株式会社ポプラ社 （文）浜野卓也 （発行者）坂井宏先

読み手について

朗読サークル New 杜の声は現在会員5名の団体です。今年の7月30日に『旧居で聞く福澤先生の物語 ～一身独立して一国独立す～』と題して福澤旧居にて朗読会を開催しました。

■日 時：令和4年11月12日（土）

■開 場：17時30分～ 開演：18時00分～

■会 場：福澤旧居 中津市留守居町 586

■読み手：「New 杜の声」

■入場料：無料（定員先着50名 要申込予約 10月15日受付開始）

（小学生以下は要保護者同伴）

■問合せ・申込先 （公財）福澤旧邸保存会 25-0063

---令和4年7月30日 朗読会の様子---

